



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年も多くのお客さまからのご支援とご愛顧により、無事新年を迎えることができたことを厚く御礼申し上げます。また、当社社員およびパート職員の皆さんにおかれましては、昨年一年間にわたり無事故・無災害で業務を遂行されましたことを感謝申し上げます。

さて、新年1回目の原稿として適当か少々迷ったのですが、昨年読んだ本の中で（私にとって）かなり不思議なことが書いてあったものがありましたので紹介いたします。

私は以前から藤原正彦さんという方の書いた本が好きで、もう15冊以上は読んでいます。彼はお茶の水女子大学名誉教授であり数学者ですが、専門の数学とは関係なく「国家の品格」、「祖国とは国語」や、週刊新潮に連載されているエッセイをまとめた「管見妄語」シリーズなど、幅広い知識と見識、そしてユーモアにあふれた独特な作風で知られています。その藤原正彦さんと「博士の愛した数式」の作家である小川洋子さんの対談集が「世にも美しい数学入門」です。この本のタイトルには数学とありますが、特に数学の知識がなくても、二人の対話により数学の奥深さ、神秘性について学び楽しむことができる本だと思います。

そして、その本の中に不思議なことが書いてあったのです。それは、『紙の上にたとえば10cmの幅で平行線を何本も引いて、そこに平行線の幅の半分の5cmの針を投げると、針は平行線に触れて交わるか、平行線のあいだに触れずに横たわるか、どちらかになる。その触れる確率が $1/\pi$ になる。そして、針を投げれば投げるほど、確率は $1/\pi$ に近づいていく。もちろん、10cmと5cmでなくとも、針の長さが平行線の幅の半分なら同じ結果になる。』これは「ビュフォンの針の問題」と呼ばれているそうです。円の直径から円周を求めるための円周率がなぜこのような場面で現れるのか。この確率を求めることは、もちろん私にはできませんが、微積分学と確率論の基本的知識が必要だということです。

「ビュフォンの針の問題」に関しては、さらに面白い性質があります。この問題で、試行を数回行ったくらいでは当然、 π との誤差は大きいものになりますが、試行の数をそれまでの10倍の回数、たとえば1億回、10億回にすると、 π との誤差がそれまでの $1/\sqrt{10}$ になるという規則性もあるようです（これも不思議です）。たまたま藤原正彦さんつながりで読んだ本でしたが、いずれにしてもこの本を読まなければ、おそらく一生出会うことのなかった「ビュフォンの針の問題」でした。今年も読書を続けることで、このような不思議なことや驚き、感動、そして非日常に出会い、楽しみたいと思っています。

最後になりますが、この冬の電力需給状況についてはご周知のとおりです。当社の業務のみならず、各家庭での節電を励行することにより、「電力の安定供給」に寄与できることとしますので社員の皆さんのご協力をお願いいたします。



北海道電気技術サービス㈱
代表取締役 安保 均

誇りを持って日々精力的に仕事をしましょう

「光陰矢の如し」の格言は、皆さん良くご存じのことと思います。

時間の経過は本当に早く、私は会社を設立して早47年、昨年満80才となり、傘寿を迎えました。

皆さんも感じていると思いますが、子供の頃の一日はとても長く感じたものでした。しかし年齢を重ねると共に一日の時間がとても短く感じます。

24時間の長さは変わらないのにこの違いを感じるのは何故でしょう。子供の時より勉強、仕事、興味の対象が増えた事がその要因かもしれません。しかし、その全ての対象に時間を掛けて遂行する事は許されません。

それ故に自分にとって大切、重要なものに絞って時間を有効に使う必要があります。

最低限「衣・食・住」は生きる基本ですから欠かすことはできません。また、基本の中でも子孫繁栄は生き物に与えられた使命でしょう。

それを支える大きな要素として「仕事」があります。現代社会は分業で成り立っていますから社会人として生計を立てる事も大切です。具体的には働いて稼いで収入を得る事が必要です。

私共の毎日の仕事は正に「縁の下の力持ち」であり、日常多くの人から見られることはないのですが、非常に重要な業務であることに代わりは無く、誇りをもって日々精力的に仕事を進めましょう。

さて、昨年末には新幹線の台車に亀裂が見つかったり、ヘリコプターの窓が学校のグラウンドに落下したりというような世間を騒がす事故が幾つも発生しました。

何れも私たちの仕事とは別世界の事ではありますが、点検保守や運営すると言う面から考えると共通するところがあるともいえます。

他人事は考えず「他山の石」として良く考え日常の仕事に生かしたく存じます。

今年も厳しいと言われていますが、日々精進して業務に励み、この年末には「良い一年だった」と思えるようにしましょう。



北海道電気技術サービス㈱
取締役会長 向井 隆



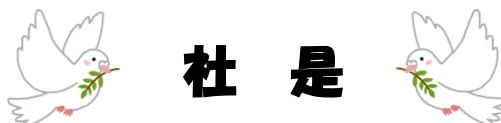


2018年始動いたします！



2018年の始まりを社員一同無事に迎えることができました。

本年もこの顔ぶれで、お客様に満足いただける製品やサービスを提供していく所存です。
全社一丸となって頑張っまいります。どうぞ本年も宜しくお願い申し上げます。



社 是

社 是

- 一、当社は、北海道の電力から電子まで電気全般の技術サービスを行い北海道の文化の向上と発展に貢献します。
- 一、技術サービスを通じ顧客の要望に応えることは勿論、私共の技術分野で提言を惜しまず顧客の立場を理解したサービスを行います。
- 一、北海道の自然の条件を活用し、日本で最も文化水準の高い住みよい環境作りに努めます。
- 一、私共は、北海道で生活する一員として能力を結集し会社の発展に尽くし、社業の進展を通して豊かな生活を獲得します。
- 一、この目的達成のために教養はもとより、専門分野でプロの自覚と認識によって自己研鑽を積み、日常の仕事に生かします。

年間功労賞

平成29年度は下記の者が成績優秀と認められ、12月28日の納会において年間功労賞を受賞されました。

今後も社員の模範となるよう更なる活躍を期待しております。

最優秀功労賞 電力システム1課 福田 瞬



【選考理由】北本連系交直変換所に関する仕事や他の仕事も精力的に担当し、また、若手社員を指導し成長につなげたことが、評価されました。

【本人談話】私がこのような賞をいただいたのは、諸先輩方のご支援とご指導の賜物と、深く感謝しております。昨年は新しい分野や様々な仕事に携わらせていただき、経験豊富な一年となりました。まだ至らぬところが多々あるかと思いますが、どうか一層のご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

優秀功労賞 制御システム1課 今熊 僚一



【選考理由】瞬励TCLの不具合対応でソフト解析、動作確認・問題点抽出などを担当し、その仕事に取り組む姿勢から、責任感と成長が感じられたことが評価されました。

【本人談話】今回、このような賞をいただいたのは、指導してくださる諸先輩方、一緒に仕事をしてきた同僚や後輩の皆さんのおかげです。仕事は1人でこなすものではなく、一緒に作業をする方々の協力あってこそだと強く思いました。本当にありがとうございました。

瞬励TCLのソフトに関しましては、上手いかないことも多くあり、悩んでいる時間もありましたが、悩んでいた時間に多くの事を学び経験させていただきました。

功労賞をいただきましたが、現状に満足することなく、今後も自己研鑽に励み技術力の向上を図りたいと思います。至らない部分があるとは思いますが、変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

優秀功労賞 営業部 田村 友一



【選考理由】多くの見積もりを遅延なく行い、営業部で一番の成績をあげたほか、新人への教育、アドバイスを行い、本人の努力と成長が評価されました。

【本人談話】この度、年間功労賞を受賞でき非常に嬉しく感じております。これは諸先輩方・同僚の協力によるものであり、また御客様方の御協力によるものであると感じております。この場をお借りし、改めて全ての方に御礼申し上げたいと思います。今回の受賞がゴールではなく、受賞したからこそしっかりしなくてはと重く受けとめ、今後より一層精進して参りたいと存じますので引き続き皆様には宜しく御願い申し上げます。



天北ウインドファーム監視装置納入

株式会社天北エナジー殿天北ウインドファーム（稚内市）に納入させていただきました監視装置について紹介します。天北ウインドファームは10基の風車で最大30MWの発電が可能となっています。

本監視装置は連系変電所の遮断器、断路器などの状態表示情報や保護リレーの動作表示情報、電圧、電流、電力量などの計測情報を伝送し、管理棟にて監視制御することができます。連系変電所の機器故障などを登録した電話番号に自動で通報する音声自動通報機能、北海道電力株式会社様の系統制御所に変電所機器の状態情報、計測情報を伝送するC/D/T伝送装置を内蔵しています。また、各種計測データを蓄積し、日報、月報などの帳票を作成する機能や過去の保護リレー動作や機器故障が確認できる履歴表示機能も実装しています。

本装置では風向、風速など、風車メーカー（海外メーカー）の風車制御システムで取得している情報をOPCサーバから授受しています。当社では海外メーカーとのOPC通信での接続は初めてのことで、ネットワーク構成などの仕様が急に変更になったり、対向試験時に良好だったデータが数週間後に受信できなくなったりと予想外の出来事が多々ありましたが、何とか対応することができ、良い経験となりました。

最後に本装置の納入にあたり、大変お世話になりました北海電気工事株式会社様には、この場をお借りして、心より感謝、御礼申し上げます。

技術部制御システム1課 工藤 拓二



連系変電所 監視装置



管理棟 監視画面



編集後記



新年明けましておめでとうございます。
皆様には穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

皆様は昨年どのような一年を過ごされたのでしょうか。
私は特に仕事で変化のあった一年だったと感じております。

普段は営業事務として営業部員のサポート、事務処理などをメインで行っていますが、去年は技術部の仕事を手伝う機会がありました。

技術の知識がない私にとっては、最初は分からないことだらけで大変な思いもしましたが、同時に新鮮さや、少しずつですが理解できるようになっていくと、楽しさもありました。
せっかくこのような機会をいただきましたので、今回の経験を今後業務に活かしていけたらと思っております。

また、前任の異動に伴い昨年からフルーク製品の営業を担当することとなりました。
不慣れな為至らない部分もあったのではないかと思います。お問い合わせ・ご購入いただきましたお客様にはこの場をお借りしまして、心より厚くお礼申し上げます。
本年も引き続き担当致しますので、気になる製品などありましたら、お気軽にご相談下さいませ。

今年も皆様が心身ともに健やかに過ごせますようお祈り申し上げます。

営業部 藤根 香緒里



ESC 情報NO. 144 新春号



発行所 北海道電気技術サービス株式会社
〒069-0832

北海道江別市西野幌120-8

TEL(011)384-8888 FAX(011)384-8889

<http://www.hesc.co.jp/> e-mail:hesc@hesc.co.jp

発行者 向井 隆

編集者 業務管理部

